

初めに、子供の体力ということについてお話をします。

文部科学省の調査によりますと、現在の子供の体力は、ほとんどの項目において、親の世代を下回っています。一方で、身長や体重など、子供の体格につきましては、逆に親の世代を上回っています。体格が向上しているにもかかわらず、なぜ体力は低下しているのでしょうか。

第一に、昔に比べて生活が便利になったということが考えられます。科学の進歩によりまして、いろいろなものが発達しました。その結果、ふだんの生活の中で、歩いたり体を動かしたりすることが少なくなってきたのであります。また、今の子供は、あまり外で遊ばなくなりまして。これも大きな要因ではないかと思えます。言うまでもありませんが、体力は、人間のあらゆる活動の基本となるものであります。体力を高めることによつて、病気になるにくい体がつくられます。さらに、気力が充実し、何事も意欲的に取り組むことができるようになります。

ですから、体が成長する子供の時期に、体力の向上にしっかり取り組んでほしいのであります。まずは体を動かすことの楽しさを味わうことから始めてみようではありませんか。

それでは、次のお話をします。

私は先日、仕事で、ある地方に出かけました。そこでたくさん外国人を見かけました。不思議に思ったので、地元の人に聞いてみたところ、人気の高い観光地に行く人たちだということが分かりました。まだまだコロナ前には及ばないということでしたが、外国人の観光客が戻ってきていることを実感できました。

ところで、外国人の観光客が増えるのはよいことではありますが、そこで暮らす人たちにとりましては、喜んでばかりいられないこともあるようです。例えば、食べ歩きなどによりまして、ごみが増えているという話を聞いたことがあります。

また、日本を代表する観光地の京都では、バスを利用する観光客が増えて、市民の生活に深刻な影響を与えているというのであります。そのため、市ではいろいろな対策を講じているようではありますが、すぐには解決できそうもありません。

日本は、外国人が行つてみたいと思う国の上位にランクされるようになりました。これからは、日本を訪れる外国人を大切にすることはもちろんですが、観光地で暮らす住民の生活を守るということにも力を入れていってほしいと思います。(了)

6 級

まず最初に、川遊びの思い出についてお話をしたいと思います。

子供の頃、家族でよく川遊びに行きました。東京の郊外にある溪流です。大きな石も、ところどころにありました。気をつけながら川の真ん中へ行き、よく泳ぎました。

時には、深みにはまって、溺れそうになったこともありまして。このときは、とても慌ててしまいましたが、何とか水の上に顔を出して助かることができました。

何度か怖い思いましたでしたが、泳いだ後に飲んだ炭酸飲料のおいしさは、格別なものです。

次に、ドローンのお話をします。

ドローンとは、無人航空機を指す言葉です。重さが二百グラム未満であれば、航空法の規制はかかりません。

室内であれば、自由に飛ばすことができます。しかし、一歩外に出ると、条例によつて様々な制限があります。飛行許可を取りたい方は、室内での練習をお勧めします。

ところで、国が定めるドローンの飛行区分は、四段階に分かれています。昨年末には、最高のレベルのものが解禁されました。これは、人の住んでいる上空でも飛行ができます。(了)